



うまさぎっしり新潟

寺泊 きんぱちの湯&カニの宿きんぱち



にいがたの心にふれる旅・体験付き宿泊プラン

2017年10月1日～12月10日までの月曜・水曜宿泊のお客様のみ(1日10名)

限定100名様

きんぱち オリジナルプラン

寺泊名物、魚の浜焼き体験&歴史に触れる旅

200年前にタイムスリップ!

【文化・歴史】北前船の寄港地・寺泊

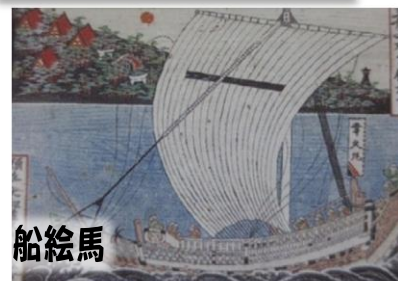
長岡市を含む全国11市町村が共同で申請した「荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」が日本遺産に認定されました。

寺泊地域は北前船(※①)の寄港地の一つで、小路が入り込む海岸沿いの集落や、北前船により伝えられた熊本の「ハイヤ節」を起源とする「寺泊おけさ」などが構成文化財として認められました。

寺泊は古来より「北の鎌倉」とも呼ばれ、史跡が数多く保存されている場所です。その一つとして北前船の船絵馬(※②)が航海に生きる人々の守護神として、篤い信仰を集めてきた「白山媛神社」の収蔵庫に保存されており、奉納されている絵馬は時代・数量や内容からみて、貴重な民俗資料として昭和45年に国の重要民俗文化財に指定されています。現存する絵馬は50種52枚!



白山媛神社



船絵馬

※①北前船は、瀬戸内から松前町(北海道最南端の町)の間の日本海側を航行し積荷を各地で売買する商船(買積み船)のことを指します。

北前船が活躍したのは江戸時代の半ばから明治の20年代ごろまで。

※②絵馬は、船主や船頭が航海の安全を祈願して、白分の持ち船を絵馬師に注文して描かせたものです。奉納期間は、北前船が活動していた期間とほぼ同じく、安永三年(一七七四)から明治二十二年(一八八九)に及んでいます。

【食べる・体験】魚のアメ横で浜焼き体験

寺泊の歴史に触れた後は市場通りを散策して頂き寺泊で有名な「浜焼き」をただ食べるだけではなく、自ら焼くことを体験して頂き、「熱い」思い出と一緒に持ち帰っていただきます。



浜焼き体験

うれしい♡
浜焼き2尾お持ち帰り!

プラン料金(税別)

きんぱちの湯	カニの宿きんぱち
●平日(月曜・水曜宿泊者限定)	●平日(月曜・水曜宿泊者限定)
2名:9,000円 3名:8,300円	2名:7,700円 3名:7,000円
4名以上:7,500円	4名以上:6,300円

※体験付き宿泊プランは、新潟県の宿泊交流人口拡大事業の支援を受けて実施しております。今回の企画は特別宿泊プランの為、特別価格にてご提供させて頂いております。体験終了後お手数ではありますが、簡単なアンケート記入のご協力をお願い致します。